

令和2年度第6回経済学研究科教育会議抄録（案）

日 時 令和2年10月7日（水）10時30分～12時10分

開催形態 オンライン（Zoom）開催

出席者 粕谷研究科主任、松村、岡地、青山、新谷、久保川、野原、谷本、首藤、白谷、林各委員

欠席者 渡辺研究科長

I. 報告事項

1. 学生の退学について

粕谷研究科主任から、博士課程学生3名の退学について報告があった。

2. 交流協定（大学間および部局間）に基づく特別聴講学生の派遣・受入中止について

粕谷研究科主任から、交流協定に基づく特別聴講学生の派遣及び受入中止について報告があった。

3. 大学院外国人研究生の募集中止について

粕谷研究科主任から、令和3年4月1日付け入学の大学院外国人研究生の募集中止について報告があった。

4. 新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置について

粕谷研究科主任から、新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置について、申請者はいなかった旨の報告があった。

II. 協議事項

1. 令和2年度第5回本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 学生の休学について

粕谷研究科主任から、博士課程学生1名の休学について説明があり、申請のとおり議決した。

3. 学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定及び審査委員会委員並びに主査の選出について

粕谷研究科主任から、学位論文（課程博士）6件の審査副専攻の選定について説明があり、原案のとおり議決した。続いて、このうち1件の審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

4. 指導教員の決定手続きについて

粕谷研究科主任から、令和2年4月入学者等の指導教員決定手続きについて説明があり、原案のとおり議決した。

なお、「指導教員希望届」の提出方法について、今年度は窓口での提出に加え、メールでの提出も認めること、「学生ガイダンス」は、10人以下の少人数であれば、ソーシャルディスタンスを保つ、窓を開ける等の感染防止対策に留意して、対面で実施して良いことが確認された。

5. 授業科目の中止について

林カリキュラム委員長から、A1A2タームの授業科目の中止について説明があり、原案のとおり議決した。

6. 授業科目の追加について

林カリキュラム委員長から、A1A2タームの授業科目及び非常勤講師の追加について説明があり、原案のとおり議決した。

7. 特別定期試験について

粕谷研究科主任から、S1S2タームの特別定期試験をA1A2ターム終了後に実施することについて説明があり、事後となったが、原案のとおり議決した。

8. 修士学位論文題目届・修士学位論文提出方法等の変更等について

粕谷研究科主任から、修士学位論文題目届及び修士学位論文の提出方法等の変更等について説明があり、原案のとおり議決した。

なお、今年度は題目届及び論文ともに窓口での提出に加え、郵送での提出も認めること、論文を郵送で提出する場合は、ITC-LMSにてPDFファイルも提出すること、論文審査（口述試験）はオンラインで行うことが確認された。

9. 中国政府派遣大学院学生の受入について

粕谷研究科主任から、中国政府派遣大学院学生の受入について説明があり、各コースに持ち帰りのうえ検討いただき、各コースから提出いただいたご意見をもとに修正案を作成し、再度、各コースに送付した後に、次回の本会議で再度協議することとした。

10. HEC Paris（フランス）との国際交流協定について

粕谷研究科主任から、HEC Paris との国際交流協定について説明があり、原案のとおり議決した。

11. 授業科目の追加について

粕谷研究科主任から、ノースウェスタン大学とのオンラインによるクロスアポイントメント制度の実施に伴う授業科目の追加について説明があった。

本件については、カリキュラム委員会には附議せず、後日、メール審議とすることが了承された。

III. その他

1. 次回開催日程について

今後のメール審議及び教育会議の開催について、次のとおり確認された。

臨時メール審議	10月中旬
臨時教育会議	11月8日（日）
教育会議	11月25日（水）10時30分から